

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
1	2月7日	(月)	17:30	18:30	B	学会賞1	脳卒中学会賞候補口演（基礎）	荒川将史	脳梗塞に対するiPSC由来間葉系幹細胞（iMSC）を用いた恒久的幹細胞供給システムの構築
								杉本至健	Optogenetic spreading depolarizationは脳虚血を増悪させない
								齋藤萌子	マウス中大脳動脈永久閉塞モデルにおける遠隔虚血コンディショニングの効果
								高宮宗一郎	慢性期脳出血に対する間葉系幹細胞+足場材（CellSaic）の有効性
								川端修平	腸内細菌叢は好中球を制御することで膜下出血後の早期脳損傷に影響する
2	2月7日	(月)	18:40	19:40	B	学会賞2	脳卒中学会賞候補口演（臨床）	古田芳彦	地域高齢住民における頭蓋内脳動脈瘤の有病率と発症率：久山町研究
								長谷川洋敬	硬膜動静脈瘻の定位放射線治療における包括的多施設共同研究(JLKG1802研究)
								木村俊介	心房細動患者の脳梗塞発症後に直接経口抗凝固薬を開始するための1-2-3-4-day rule
								星野岳郎	アテローム血栓性脳梗塞における高中性脂肪血症の意義
								吉本武史	RNF213 p.R4810K多型保有脳主幹動脈閉塞症に対する血管内治療の治療反応性
3	2月4日	(金)	17:30	18:30	B	一般口演1	虚血性脳血管障害1	平野秀哉	未治療糖尿病を合併する脳梗塞の臨床的特徴に関する研究
								神宮隆臣	院内発症脳梗塞に対する超急性期脳血管内治療の予後：K-EARTHプロジェクト
								鳥谷部真史	閉眼所見は、急性虚血性脳卒中において、主幹動脈閉塞を示唆する。
								臼井耕太郎	入院中発症の虚血性脳卒中患者の臨床的特徴：Japan Stroke Data Bank (JSDB)
								高橋潤一郎	階層クラスター解析を用いたラクナ梗塞の転帰不良因子を抽出する
								伊賀崎翔太	当院の血栓回収症例における栄養状態と転帰の関連
4	2月4日	(金)	18:40	19:40	B	一般口演2	虚血性脳血管障害2	高吉宏幸	TIA後に虚血性脳血管障害を再発した症例の検討
								山下智之	一過性脳虚血発作の診断後にDWI陽性となった症例の検討
								中村光流	レンズ核線条体動脈領域の急性期脳梗塞患者における動脈硬化リスクスコアの有用性
								大竹誠	鈍的頸椎損傷における脳梗塞発症危険因子の検討
								小椋史織	超急性期網膜動脈閉塞症の診療実態；眼科との連携強化の重要性
								両角佐織	人生100年時代における高齢者の脳梗塞の特徴
								田中貴大	脳卒中様症状を示す頸髄硬膜外血腫の検討
								中江啓晴	入院時に末梢性めまいと診断された脳梗塞患者の検討
5	2月7日	(月)	17:30	18:30	A	一般口演3	虚血性脳血管障害3	河瀬真也	当院におけるたこぼ型心筋症を併発した脳梗塞の検討
								水野貴文	虚血性脳血管障害患者における高ホモシステイン血症
								向井麻央	CADASIL患者における脳血管反応性と脳卒中発症との関連についての検討
								山本敦史	脳梗塞後の器質性病変を焦点とする脳卒中後てんかん例の特徴
								安田怜	NOTCH3変異陰性の脳小血管病・白質脳症の遺伝学的背景
								北川友通	若年性虚血性脳血管障害で高ホモシステイン血症は脳微小出血と関連する
								久保道也	傍正中部橋梗塞（急性期）における嚥下障害の特徴とその経過
6	2月7日	(月)	18:40	19:40	A	一般口演4	虚血性脳血管障害4	石塚健太郎	心不全合併脳梗塞患者における左室駆出率と長期予後の検討
								新井礼美	急性期虚血性脳卒中患者における来院時血圧高値の臨床的意義
								久保仁	脾癌患者にて発症したTrousseau 症候群の臨床的特徴と予後に関する検討
								加藤直樹	血栓回収術後の出血性梗塞診断における術中cone beam CTと術後MRIの検者間信頼性の検討
								村瀬翔	急性期脳梗塞診療におけるパッチ型心電計Durantaの有用性；当院の使用実績
								泉哲石	進行がんを伴う潜因性脳梗塞と血清補体との関連
								片岡真弥	頸動脈解剖学的特徴と脳梗塞発症リスク
7	1月27日	(木)	17:30	18:30	A	一般口演5	頸動脈病変（病態）1	高平良太郎	急性期に脳梗塞再発をきたした症候性軽度頸動脈狭窄におけるプラークの特徴
								久門良明	頸動脈軽度狭窄例での脳梗塞発症の予測：頸動脈超音波検査でのプラーク所見の経時的検討
								森田修平	頸動脈石灰化スコアを用いたCEA,CASの周術期治療リスクの検討
								村岡真輔	頸動脈分岐角の経時的変化と脳梗塞発症
								上山憲司	症候性軽度頸動脈狭窄症（50%未満）に対するCEAにおけるICG所見と摘出プラークの一般病理組織学所見
								細田弘吉	軽度頸動脈狭窄症の治療とその予後

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
8	1月27日	(木)	18:40	19:40	A	一般口演6	頸動脈病変（病態）2	片野広之	高カルシウムスコアの頸動脈プラークのエピゲノム変異
								三浦洋一	追跡期間中の随時中性脂肪値と頸動脈狭窄症進行との関係
								山下陽生	心房細動を合併した頸動脈狭窄症に対する内膜剥離術とプラーク病理所見
								川口務	繰り返す頸部内頸動脈血管攣縮症候群の提案
								長尾考晃	頸動脈内膜剥離術における術前・術後の認知機能の変化についての検討
								吉田馨次郎	頸動脈狭窄症に対する血行再建術後再狭窄の検討
								川原一郎	Carotid plaqueの治癒過程
9	1月26日	(水)	19:50	20:50	A	一般口演7	頸動脈病変（画像診断）	高井洋樹	BB-MRIの信号値別プラーク体積変化と脳梗塞発症の関係
								大西俊平	頸動脈狭窄症に対するプラークイメージとCASの治療成績の検討
								木次将史	近赤外線分光法に基づく頸動脈脂質プラーク評価-脂質プラークに対するDual-layered Stentの塞栓症抑制効果-
								高島靖志	脳ドックにおける頸動脈エコーによる頸動脈病変
								兼松康久	CEST MRIによる頸動脈プラークの評価
								福田慎也	頸動脈軽度狭窄病変における虚血性イベント発症の予見因子に関する検討-MRIプラーク性状診断の重要性-
								森貴久	高度頸動脈狭窄によるMRA中大脳動脈信号低下は脳酸素摂取率高値の実用的指標
10	1月28日	(金)	18:40	19:40	A	一般口演8	CAS1	平松亮	Carotid-Related Stroke-in-Evolutionを呈した症候性内頸動脈狭窄症に対する緊急ステント留置術
								西野航	当院における無症候性頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術の長期成績
								河合寿詔	緊急CAS を要した症例の検討
								細尾久幸	Braided stentを用いた頸動脈ステント留置術におけるMRA TOF signal intensityの解析
								中川一郎	過灌流リスクを有する頸動脈病変に対する Staged Angioplasty の効果と近赤外分光法による脳循環予備能評価
								岡本知也	当院におけるCASPER導入後の頸動脈ステント留置術初期治療成績
								福留賢二	当院におけるCASPER Rxの初期使用経験
11	1月28日	(金)	19:50	20:50	A	一般口演9	CAS2	三宅茂太	頸動脈ステント留置術の予後悪化因子の検討
								前川嵩太	心臓左房容積係数は頸動脈ステント留置術後低血圧を予測し得る
								横山勇人	頸部放射線治療後の頸動脈狭窄病変に対する頸動脈ステント留置術の検討
								國枝武伸	Emergency CASの有効性と安全性
								杉山友啓	Near occlusionに対する頸動脈ステント留置術の治療戦略と成績
								田島洋佑	対側内頸動脈閉塞を合併する頸部頸動脈狭窄症に対するステント留置術の治療戦略と成績
								佐藤慎治	CEA施行後の長期成績
12	1月31日	(月)	17:30	18:30	B	一般口演10	CEA1	鷺見賢司	CEA術中に生じた様々なトラブル及びその対応策について
								吉川雄一郎	CEAにおける合併症回避のための基本手技
								飯田淳一	合併症軽減を目指した教育的内頸動脈血栓内膜剥離術
								一ノ瀬努	頸動脈内膜剥離術における層構造の理解と高位術野展開
								玉置智規	CEA高位病変の手技
								和田孝次郎	頸動脈内膜剥離術における脳神経合併症回避：咽頭静脈に留意した舌下神経の剥離
								羽賀大輔	CEAを第一選択とする施設における同一術者によるCEA連続155例の検討（高位狭窄病変45例を含む）
13	2月1日	(火)	17:30	18:30	A	一般口演11	CEA2	近藤智正	当院での症候性頸部内頸動脈狭窄症に対するC E A 軽度狭窄症例の治療成績
								遠藤乙音	頸動脈内膜剥離術と顔面MEPを含めた多様モニタリング
								遠藤雄司	頸動脈内膜剥離術における経頭蓋運動誘発電位を用いた舌下神経モニタリングの有用性
								原貴行	頸動脈内膜剥離術中の血管評価法-頸静脈的造影剤投与による3次元血管撮影の有用性-
								菊池仁	頸動脈内膜剥離術におけるnon-contrast 3D imageによる術前検討の有用性
								小林広昌	頸動脈内膜剥離術における3Dプリンターモデルを用いたプラーク遠位端の確認
								木村海斗	当院で診断されたTrousseau症候群34例の検討
14	1月28日	(金)	17:30	18:30	A	一般口演12	がんと脳卒中	櫻井玲	活動性がん合併脳梗塞における予後因子の検討
								藤田恭平	悪性腫瘍合併脳梗塞と血栓中の好中球細胞外トラップの関連
								布村仁一	悪性腫瘍を伴った脳梗塞-その多様な問題点
								下川友侑	Cancer associated strokeにおいて抗凝固療法は予後に影響を与えるのか
								加藤拓真	機械的血栓回収術を施行した活動癌を有する脳塞栓症例における心房細動の有無による違い
								萩岡起也	凝固能亢進を伴う癌患者における急性期脳梗塞に対する血栓回収療法の治療成績

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
15	1月24日	(月)	19:50	20:50	B	一般口演13	頭蓋内動脈狭窄	作田健一	主幹動脈閉塞を伴う急性期脳梗塞においてアテローム性閉塞の予見に閉塞血管外病変の存在が有用である
								伊藤康裕	MRI Arterial Spin Labelling法を用いた、脳主幹動脈閉塞の機序の鑑別
								山崎英一	中大脳動脈M1狭窄に対する経皮的脳血管形成術における術前3D-rotational angiographyと穿通枝梗塞の関係
								金相年	Vessel wall imagingに基づいた中大脳動脈狭窄症に対する血管内治療における穿通枝回避
								杉山達也	安全確実な深部バイパス術の方法
								木附信二	頭蓋内狭窄病変を伴うアテローム血栓性脳梗塞患者の狭窄度と転帰との関連：Fukuoka Stroke Registry
								相澤仁志	頭蓋内動脈狭窄に対するスタチン療法
								大原真理子	<I>RNF213</I> p.R4810K遺伝子多型を有する頭蓋内動脈狭窄症患者は動脈硬化累積リスクが低い
16	1月25日	(火)	17:30	18:30	A	一般口演14	脳動脈解離	橋本幸繁	脳動脈解離の診断における頭痛の特徴
								原田洋一	頭痛のみで発症した椎骨動脈解離の臨床経過と治療方針
								手賀丈太	非出血性椎骨動脈解離の亜急性期、慢性期の形態変化とその臨床経過の検討
								雄山博文	椎骨動脈解離：症状及びアンギオグラフィー所見の検討
								松岡千紘	脳底動脈解離による脳梗塞4症例の検討
								河野大	当院における虚血発症椎骨動脈解離に対する外科治療
								佐藤亮太	脳循環代謝を考慮した内頸動脈解離に対する治療戦略
								17	1月24日
上田祐司	破裂前に血管画像検査が行われていたくも膜下出血患者59例の臨床的検討								
宇野昌明	抗血栓薬服用中のくも膜下出血症例の治療と予後								
吉川剛平	多発瘤を有するSAH症例におけるMRIのvessel wall imagingの役割								
月花正幸	脳動脈瘤の壁状診断におけるiMSDE付加造影MRIの有用性とその限界								
茂木陽介	くも膜下出血における細胞障害性脳梁病変の臨床的意義についての検討								
山中智康	間欠的髄液ドレナージによるくも膜下出血後の二次性正常圧水頭症発症抑制の可能性								
18	1月25日	(火)	17:30	18:30	B	一般口演16	示唆に富むSAH症例		
								小林真人	複数回にわたるファスジル動注が有効であったReversible Cerebral Vasoconstriction Syndrome (RCVS)の一例
								今岡幸弘	spasm期にRAPIDを用いて遅発性脳虚血の診断及び治療を行なった1例
								杉圭祐	後方循環脳動脈瘤破裂によりくも膜下出血と脳血管攣縮の関連
								井上瑞穂	脳血管攣縮期に入院となった破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血患者の治療方針と転帰に関する検討
19	1月31日	(月)	18:40	19:40	B	一般口演17	脳動脈瘤：血管内治療1	重安将志	Flow diverter留置後の動脈瘤閉塞予測に関するMAFA ratioの有用性
								津本智幸	中型脳動脈瘤に対するflow diverter留置術の周術期・中期成績
								大西宏之	Flow diverter最適治療戦略の検討
								吉田真一郎	FREDと治療効果予測の解析：単一施設における未破裂脳動脈瘤に対する135例の検討
								寺西功輔	Woven-Endobridgeを用いた広頸分岐部脳動脈瘤に対する治療経験とこれからの血管内治療戦略
								松田芳和	脳底動脈瘤に対してWEB留置術を施行した症例の検討
								面高俊介	PulseRiderを用いた脳底動脈先端部動脈瘤の中期治療成績：従来ステントとの比較
20	1月31日	(月)	19:50	20:50	B	一般口演18	脳動脈瘤：血管内治療2	西脇崇裕貴	未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術における周術期抗血小板療法レジメンの変遷とその効果
								舘林太郎	分岐部型未破裂脳動脈瘤に対するステント併用コイル塞栓術後再開通に関する検討
								関根智和	IC paraclinoid小型未破裂囊状動脈瘤に対するbraided stent併用コイル塞栓術の有用性
								泉孝嗣	大型の未破裂脳底動脈分岐部瘤に対するコイル塞栓術の治療成績
								西堀正洋	血管内治療の治療成績から見る穿通枝視認と血流温存の重要性
								佐藤徹	椎骨動脈部分血栓化動脈瘤に対する血管内治療：母血管閉塞と温存の適切な選択
								尾本幸治	二トログリセリン持続灌流はカテーテル誘導による機械的血管攣縮を抑制し、治療精度を向上させる
								21	2月1日
春間純	テーラーメイド脳動脈瘤モデルを利用した脳動脈瘤塞栓術前シミュレーションの有用性と将来展望								
盛岡潤	広頸分岐部動脈瘤に対するWEBの初期治療成績 - Bicetre Occlusion Scale Score 1現象についての考察-								
泉孝嗣	広い頸部を有する分岐部動脈瘤に対するPulseRiderを用いたコイル塞栓術の初期治療経験								
伊佐治泰己	再発脳動脈瘤に対する血管内治療の有用性								
伊藤明	内頸動脈前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤に対する脳血管内治療時の運動誘発電位モニタリングの有用性								
山崎弘輝	脳底動脈本幹部大型動脈瘤に対する治療成績								

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
22	2月1日	(火)	18:40	19:40	B	一般口演20	脳動脈瘤：血管内治療4	花岡吉亀	橈骨動脈アプローチを第一選択とした前方循環病変に対する脳血管内治療：連続270症例の治療成績
								渋谷肇	前交通動脈瘤に対する脳血管内治療の変遷
								佐藤洋平	後大脳動脈P1segmentの方向は脳血管内治療後の脳底動脈先端部動脈瘤の再治療の指標となりうる
								陶山謙一郎	フローダイバーター治療におけるプラスグレルの有用性と安全性
								井中康史	非破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に対する血管内治療成績
								福田健治	非出血性椎骨動脈解離に対するcone beam CTを駆使したreconstructive techniqueによるtarget embolization
								松尾直樹	当院における未破裂脳動脈瘤に対するflow diverter留置術の治療成績
23	2月1日	(火)	19:50	20:50	B	一般口演21	脳動脈瘤：疫学・検査・治療	神山信也	拡張型非破裂椎骨動脈解離の自然経過と治療方針について
								塚田篤志	常染色体優性多発性嚢胞腎に合併した脳動脈瘤の検討
								木村英仁	未破裂脳動脈瘤診断に新たな情報を提供するCFD解析
								小倉健紀	脳動脈瘤に対する血管内治療の周術期虚血性イベントと血小板反応性検査との相関-当施設での対応と検討-
								上出智也	高難度脳動脈瘤治療の現状と予後不良因子の解析
								中山若樹	脳動脈瘤開頭手術が果たす将来の任務：血管内治療後再発動脈瘤に対する手術戦略
								木村颯	複雑な未破裂中大脳動脈瘤に対する治療戦略
24	2月2日	(水)	17:30	18:30	B	一般口演22	脳動脈瘤：開頭術1	阿久津善光	前大脳動脈末梢部動脈瘤の手術成績
								森健太郎	前交通動脈瘤クリッピング術におけるrectal gyrusの一部切除は術後認知障害の原因と成り得るか
								河本俊介	未破裂前交通動脈瘤に対するクリッピング術の治療成績
								山田康博	傍前床突起部未破裂動脈瘤に対するクリッピング
								遠藤英徳	後方循環高難易度動脈瘤に対するhybrid bypass strategyの有用性
								川島明次	血行再建術を要した後方循環脳動脈瘤の予後悪化因子
								石川達也	内頸動脈瘤への開頭クリッピング術におけるトラブル回避と対処
25	2月2日	(水)	18:40	19:40	B	一般口演23	脳動脈瘤：開頭術2	吉川雄一郎	前方循環脳動脈瘤クリッピングにおける合併症回避の工夫
								中山若樹	前脈絡叢動脈および後交通動脈の小分枝variationとその温存：いかにして動脈瘤の裏側を視認し操作するか
								井上智弘	穿通枝温存を考慮した、大型、巨大脳動脈瘤のバイパス併用開頭クリッピング術
								村田英俊	脳動脈瘤クリッピング術における穿通枝温存の工夫：ポリグラクチンメッシュの有用性と術者教育への活用
								前田拓真	鏡視下手術移行期の当科における未破裂脳動脈瘤治療成績
								菱川朋人	アデノシンを使用した未破裂脳動脈瘤クリッピング術の安全性の検討
								豊田真吾	「Coil First, Keyhole Second Policy」に基づく脳動脈瘤直達手術
26	2月2日	(水)	19:50	20:50	B	一般口演24	脳動脈瘤：開頭術3	野村亮太	未破裂前交通脳動脈瘤に対するInterhemispheric Approachの手術バリエーションによる治療成績
								大井川秀聡	前方循環未破裂脳動脈瘤クリッピング術における'three-hands surgery'の実際とトラブル対処法
								河本俊介	内頸動脈瘤のクリッピング術における穿通枝虚血回避の対策と手術成績---術後急性期のMRによる評価
								斉藤寛浩	脳動脈瘤手術時のトラブルシューティングについて
								谷川緑野	脳動脈瘤術中トラブルに対する対処と対策
								小澤常德	椎骨動脈解離に対する外科治療：穿通枝温存を目指した開頭術の工夫
								藤森健司	破裂脳動脈瘤に対する血管内治療
27	1月24日	(月)	18:40	19:40	B	一般口演25	破裂脳動脈瘤：開頭・血管内治療	田中優貴子	破裂前交通動脈瘤に対するコイル塞栓術の出血・虚血性合併症の検討
								竹田理々子	破裂脳動脈瘤急性期におけるステント併用コイル塞栓術の治療成績
								小磯隆雄	SAHで発症したnon-saccular aneurysmに対する血管内治療の有用性の検討
								大淵英徳	予後改善のための重症くも膜下出血に対する13時間以内の超急性期完遂治療
								八木謙次	破裂動脈瘤手術クリッピングにおける術中未破動脈瘤化の前処置
								内田浩喜	クリッピング後の再発瘤に対する再クリッピング
								師井淳太	破裂微小前交通動脈瘤の特徴とクリッピング術の問題点と対処法
28	1月24日	(月)	17:30	18:30	A	一般口演26	破裂脳動脈瘤：開頭術	大谷直樹	破裂後方循環系動脈瘤に対する穿通枝温存に配慮した直達手術
								野田公寿茂	穿通枝バイパスを併用した椎骨動脈解離に対する外科治療
								反町隆俊	内頸動脈blister動脈瘤の内頸動脈trappingでの前脈絡叢動脈梗塞による症状回避のためのclip使用法
								杉山拓	解離性／血豆状内頸動脈瘤に対するハイフローバイパス併用手術と虚血性合併症
								鹿毛淳史	内頸動脈子マメ状動脈瘤に対するバイパストラッピング：穿通枝領域を含む虚血性合併症の検討
								本山靖	破裂椎骨動脈解離術後の穿通枝温存所見(retrograde tapered occlusion)の検討

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
29	1月26日	(水)	18:40	19:40	B	一般口演27	脳出血	石橋良太	急性水頭症をきたした脳室内出血に対する脳室ドレナージ術の適応判定スコア
								豊岡輝繁	当施設10年間の脳室内鑄型血腫に対する神経内視鏡下血腫除去術の治療成績
								山本拓史	内視鏡下血腫除去術の現状と治療成績に関する多施設共同登録研究 ～RICH-trend～
								上野英明	小脳出血における内視鏡下血腫除去術の検討
								井上博貴	急性期高血圧性脳出血に対するトナキサム酸連続投与の効果検討
								陶山一彦	当院における脳出血の病態と治療 -特に抗血栓薬内服と脳アミロイド血管症に関しての検討-
								石坂秀夫	高血圧性脳内出血患者の再発脳卒中のリスクファクターと転帰について
30	1月25日	(火)	18:40	19:40	B	一般口演28	AVM1	三上毅	AVM外科治療戦術の進歩と戦略の変遷
								長谷川仁	Post-ARUBA時代、未破裂脳動静脈奇形の治療適応はどうか？
								劉美憬	Eloquent brain AVM摘出リスクをMaximum Nidus Depthから再考する
								高橋利英	脳動静脈奇形塞栓術における治療成績の解析
								佐藤徹	AVM術前塞栓術でのpartial nidus penetrationの有用性と安全性
								出雲剛	Onyx塞栓術の脳動静脈奇形手術における有用性の検討
								中富浩文	脳動静脈奇形に対する深部穿通枝フィーダーの微細解剖に基づく治療戦略と神経機能の可視化による機能温存
31	1月25日	(火)	19:50	20:50	B	一般口演29	AVM2	岩城克馬	High grade AVMに対する塞栓術の有効性
								森久恵	High-grade破裂脳動静脈奇形治療におけるガンマナイフ治療の役割
								新谷祐貴	“超”大型AVMに対する治療可能性と限界点：当院15年の多段階ガンマナイフ治療成績から
								笹ヶ迫知紀	ガンマナイフ照射後残存AVMに対する追加照射の成績
								宇田憲司	Coexisting dural AVF and pial AVM sharing a common drainerの診断と治療について
								村上知義	「三刀流」施設におけるAVM治療の現状
								宮原宏輔	部位別にみた小脳動静脈奇形の特徴について
32	1月26日	(水)	17:30	18:30	B	一般口演30	AVF	重松秀明	aggressive symptomで発症するtentorial DAVFの特徴
								古田隆徳	頭蓋内硬膜動静脈瘻に対する経動脈的塞栓術におけるFlow controlを駆使した治療戦略
								島彰吾	脊髄動静脈シャント疾患における治療効果の新しい補助診断ツール: Vertebral brush sign
								西田武生	脊髄硬膜動静脈瘻に対する血管内治療の適応、成績と実際の治療
								有村公一	脊髄硬膜・硬膜外動静脈瘻における血管内治療の役割
								山根文孝	脳・脊髄硬膜動静脈瘻における出血症例の検討と治療成績
								荒木朋浩	限局性の皮質性くも膜下出血症の検討
33	1月26日	(水)	19:50	20:50	B	一般口演31	出血性血管障害 その他	山元康弘	True PICA 動脈瘤に対する治療方針および治療成績
								渡邊嘉之	人工知能を用いた頭部単純CTにおける頭蓋内出血検出：商用画像診断補助ソフトの診断精度
								若林拓也	心臓血管外科での術後に頭蓋内出血を生じた17症例の検討
								菊田健一郎	脳幹部海綿状血管腫に対する外科的治療の長期成績
								大井川秀聡	頭蓋内海綿状血管腫の摘出術：治療適応と手術成績
								甲田将章	感染性心内膜炎に合併する脳卒中と予後に関する検討
								高須俊太郎	もやもや病における周術期合併症と長期成績の年齢別解析と今後の課題
34	1月28日	(金)	17:30	18:30	B	一般口演32	もやもや病1	小久保安昭	成人もやもや病に対する血行再建術後の周術期および長期成績に影響を与える因子の検討
								荒木芳生	虚血発症もやもや病に対する複合血行再建術後慢性期におけるCBFの変化
								稲次基希	成人もやもや病に対する間接血行再建術
								西村中	小児もやもや病に対する血行再建術後の中長期予後についての検討
								小野秀明	もやもや病に対する直接血行再建術と高次脳機能の関係性
								鳥橋孝一	もやもや病バイパス術後の複雑な課題における高次脳機能障害の検討
								峰晴陽平	片側もやもや病のPCA狭窄とRNF213遺伝子変異および転帰との関連
35	1月28日	(金)	19:50	20:50	B	一般口演33	もやもや病2	内野晴登	もやもや病の血行動態変化に伴う周術期画像所見とRNF213変異の関連
								野村俊介	成人/小児もやもや病153例における<I>RNF213 </I>全変異genotype-phenotype correlation
								横山欣也	もやもや病における頭蓋内髄液exosomal micro RNAの網羅的解析
								尾市雄輝	もやもや病患者のiPS細胞由来内皮細胞におけるRNF213変異の影響
								尾関友博	内頸動脈および中大脳動脈形成異常とRNF213変異の関係
								山本修輔	もやもや病クモ膜における筋線維芽細胞の分化増殖

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
36	1月24日	(月)	18:40	19:40	A	一般口演34	認知機能・脳卒中後てんかん	井川房夫	遠隔脳ドックにおける若年者脳白質変化による脳卒中と認知症予防の試み
								松園構佑	経食道心エコーで観測した心内もやエコーの有無は認知機能と関連する
								伊古田雅史	脳主幹動脈狭窄・閉塞患者における血行再建術による高次脳機能改善効果
								高尾哲郎	長岡赤十字病院における脳卒中後てんかんに関する検討
								津川潤	脳卒中後早期てんかん発作の臨床的特徴
								遠藤乙音	脳卒中後てんかんの治療経験
								眞野唯	当院における脳卒中後てんかんの内訳と治療成績
37	1月27日	(木)	19:50	20:50	A	一般口演35	脳卒中疫学・臨床研究	菅貞郎	診療報酬データから見たわが国の脳卒中の動向 -公開されたDPC、NDBデータを用いた検討-
								和田晋一	2020年の本邦の脳卒中診療の実態: Japan Stroke Data Bank (JSDB)
								井川房夫	我が国のくも膜下出血の年齢別転帰の可視化と頻度-脳卒中データバンク、POST.SAHstudy、JIS studyより-
								福田仁	少子高齢化の進む高知県における脳卒中全数調査の特徴と意義
								吉田信介	脳血管障害の既往のある妊娠・出産のリスク評価
								小松文成	神経血管圧迫症候群に合併する未破裂脳動脈瘤の検討
								北川一夫	脳梗塞既往例での厳格血圧管理は通常血圧管理に比し脳出血リスクを劇的に軽減する-RESPECT Study事後解析-
								宮川尚子	日本人一般住民男性における腎機能と無症候性脳血管病変の関連: SESSA研究
38	1月26日	(水)	17:30	18:30	A	一般口演36	疾患・その他	佐藤達哉	SGLT2阻害薬内服中に脳梗塞を発症した患者における転帰の検討
								澤田潤	悪性腫瘍に対する免疫チェックポイント阻害薬による治療中に脳卒中を発症した症例に関する検討
								大沢伸一郎	左心補助人工心臓装着患者の脳卒中
								米永理法	特発性脊髄急性硬膜外/下血腫の9症例の臨床分析
								渡部憲昭	90歳以上の超高齢者脳卒中入院症例の検討
								斉藤遼	脳神経疾患患者における静脈血栓塞栓症の頻度とリスク因子の検討
								野添匡史	脳卒中前サルコペニア・フレイル・能力障害の重複が機能予後に与える影響-前向きコホート研究-
39	1月26日	(水)	18:40	19:40	A	一般口演37	機能評価・予後予測	白土裕子	脳神経外来におけるサルコペニア予防 ~運動療法と栄養指導を組み合わせた取り組みと成果~
								松野佳代	看護師による摂食嚥下プロトコル導入による効果の検討
								森田曜	脳出血患者に対する転帰先予測モデルの検討
								柴田孝	脳卒中後上肢麻痺の脳波バイオマーカー(3重相関値)の解析
								水間敦士	脳梗塞急性期における早期経腸栄養管理とStroke-associated pneumoniaに関する検討
								高木誓也	被殻出血症例における損傷部位の分類による移乗・移動能力の自立度
								星野由利子	医療ソーシャルワーカーによる脳卒中患者への両立支援・就労支援の現状と課題
40	2月3日	(木)	19:50	20:50	B	一般口演38	患者支援・相談窓口	神原次郎	医療ソーシャルワーカーによる脳卒中患者への相談支援に関する実践状況と課題
								林真紀	治療中断と社会的孤立の防止におけるアウトリーチに関するソーシャルワーク実践の現状と問題
								取出涼子	脳卒中患者支援における医療ソーシャルワーカーの地域連携を目的としたネットワーク業務の現状と課題
								藤井由記代	ソーシャルワーカーによる脳卒中患者への相談支援の現状と課題
								今井志保	効果的な疾患指導につながる方法の検討~疾患指導後の追跡調査の結果を踏まえて~
								熊倉美知子	脳神経外科患者に対する他施設連携に伴う転院調整の効果
								中川響	急性期病院における脳卒中退院支援の充実化に向けた体制整備と課題
41	2月2日	(水)	17:30	18:30	A	一般口演39	COVID-19と脳卒中1	伊藤慧	COVID19流行下での、急性期病院間連携による地域脳卒中診療体制維持の取り組み
								唐鎌淳	当施設のCOVID-19患者における脳卒中併発例に関する検討
								中原正博	当院でのCOVID-19患者における脳卒中合併症例の特徴
								鈴木海馬	COVID-19が脳卒中センターに与えた影響と当院での対応について
								今井啓輔	急性期血行再建術時の胸部CT所見を中核としたCOVID-19疑い例トリアージ法の妥当性
								篠田純	COVID-19時代の急性期脳血行再建治療: JSS-PCSはアウトカムを変えたか?
								尾原信行	COVID-19時代の脳卒中診療: 第一種感染症指定病院と総合脳卒中センターの両立

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
42	2月2日	(水)	18:40	19:40	A	一般口演40	COVID-19と脳卒中2	鈴木有芽	三重県南部におけるwithコロナ時代の虚血性脳卒中患者の変化
								竹中俊介	脳神経外科病棟でのCovid-19クラスター経験とその特徴
								堀田和子	Covid-19仮設病棟での脳卒中診療-神奈川県臨時医療施設での経験から
								高橋由紀	COVID-19感染後に脳卒中を発症した患者の当院での特徴
								荒井篤	当院でのCOVID-19関連脳梗塞と非関連脳梗塞との比較検討
								太田剛史	COVID-19蔓延下のCTに基づくRAPIDでの血栓回収療法の適応判断の妥当性
								桑原聖典	COVID-19感染症関連肺炎における抗凝固療法中のD-dimer上昇と脳出血発症との関係
43	2月4日	(金)	17:30	18:30	A	一般口演41	チーム医療・看護教育	奥田久美	COVID-19感染症患者に対する血栓予防指導の取り組み～短期入院の時間を有効に利用～
								田副伸	脳卒中ケアユニットに入室した患者のせん妄の発症率および看護ケアで対応可能なせん妄リスク因子の検討
								武野知恵	COVID-19蔓延下における脳卒中プロトコル教育の工夫
								松葉めぐみ	看護師の経験値でDoor to Punctureの時間に変化はあったか
								應本勝美	院内発症脳卒中に関する出前勉強会の効果
								片山朋佳	脳血管内治療における診療看護師（NP）の役割
								高山敦子	当院のDoor to puncture timeに影響する要因の調査
44	2月3日	(木)	18:40	19:40	B	一般口演42	医療資源寡少地域における急性期脳卒中治療	武裕士郎	90歳以上の超高齢者における急性期脳梗塞に対する機械的血栓除去術の治療成績と予後予測因子の検討
								武裕士郎	高齢化率の高い2次医療圏における高齢化率と経皮的脳血栓回収療法件数の関係性
								青野峻也	地域中核病院における脳卒中医療の最前線 —透析関連脳卒中に関する300例・40年の後方視的解析から—
								根木宏明	医療資源寡少を克服するためのDrip & Ship及びDrip & Goの両者を用いた急性期脳梗塞病院間連携
								藤田浩二	地方二次救急病院における脳神経救急への遠隔画像診断支援アプリ「JOIN」導入効果
								木村輝雄	オホーツク圏におけるICTを用いた脳卒中遠隔診療の現状と課題
								長谷川秀	病院前脳卒中病型予測ツールを活用して、適切な病院へ迅速に搬送する取り組みの構築を行う前の検証
45	2月4日	(金)	19:50	20:50	A	一般口演43	病院前診断・ドクターヘリ	外間まどか	岡山県北の病院前脳卒中スケール(FACE2AD)の導入の試み
								中村真	病院前脳卒中指標の検出力を上げるための検討—病院前脳卒中指標に脈圧を加えたスクリーニング法
								寺澤由佳	ELVOスクリーンを使用した脳卒中急性期治療時間短縮の取り組み
								山本雄貴	FAST-ED Tokushima～地方における最適な病院前脳主幹動脈閉塞診断スケールの検討～
								岡本愛	ドクターヘリ導入による急性期血栓回収療法の時間短縮効果と課題
								渋谷航平	機械的脳血栓回収療法におけるドクターヘリの役割
								上田猛	都市部でのくも膜下出血初期対応によるドクターヘリの有用性
46	2月4日	(金)	18:40	19:40	A	一般口演44	脳卒中医療体制	忽那史也	地方中核病院における経静脈的線溶療法後のdrip and shipについての検討
								有竹洵	当院における高度脳卒中センター開設前後での検査・治療介入までの時間の検討
								加藤直毅	血栓回収実施医不在医療機関へのMobile Stroke Team派遣の取り組み
								米山琢	当院におけるStroke Care Unit導入効果の検討
								下鶴幸宏	脳卒中地域連携バス北九州標準モデルにおける脳卒中患者の特徴
								千葉のぞみ	脳卒中地域連携バス運用実績と連携医療機関からの患者転帰：脳卒中連携バス時代と比較
47	1月25日	(火)	19:50	20:50	A	一般口演45	画像診断1	吉田健太郎	急性期脳梗塞における左房評価法 ～左房容積係数は従来法より優れたマーカーとなりうる～
								藤田聡	脳CT灌流画像を用いた主幹動脈閉塞脳虚血に対する治療戦略
								岡田樹	ペイズ推定法を用いたCT Perfusionにおけるラクナ梗塞の検出精度の検討
								中村和貴	CT perfusionを用いた穿通枝梗塞例における進行性脳卒中の予測
								丸山大輔	脳主幹動脈近位部閉塞と末梢閉塞におけるFLAIR vascular hyperintensityの意義の違いについての検討
								横山睦美	Wake-up strokeにおけるDWI-FLAIR ミスマッチの読影者間一致率
								森貴久	3 2 0列 4 D-CTAを用いた側副血行発達程度の判定—一致性：撮影したままの前後画像と切抜Towne画像の比較
								伊賀瀬圭二	3T MRIによるLuxury Perfusionの評価 -ASL法を用いて-

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
48	1月25日	(火)	18:40	19:40	A	一般口演46	画像診断2	高橋慶彦	頸静脈逆流:単純MRIによる動静脈シャント疾患との鑑別
								筒井泰史	未破裂脳動脈瘤におけるMR vessel wall imagingの有用性 ~術中所見との比較検討~
								永野祐志	未破裂IC-PC動脈瘤開頭クリッピング術におけるT2 SPACE画像を用いた術前シミュレーション
								阿藤文徳	ステントアシストコイル塞栓術後動脈瘤のfollow-up MRAにおける画像評価の工夫 ultra-short TE MRAの有用性
								山田茂樹	グリーンパティックシステムに関連する脳動脈拍動による脳脊髄液動態の可視化
								山岸正之	DBFM法を用いた脳動静脈奇形におけるnidus近傍の循環代謝評価
								山下俊輔	内頸動脈狭窄症におけるBeam SAT MRAによる術前脳血流循環動態評価
49	1月27日	(木)	17:30	18:30	B	一般口演47	最新機器・画像診断・モニタリング	田中美千裕	高解像度cone beam CTによる病変周囲の穿通枝描出能について
								佐々木建人	CFD解析による脳動脈瘤隣接母血管壁の微小形態変化の予測
								秋山久尚	血管内視鏡を用いた経皮的卵円孔開閉鎖術12か月後の閉鎖栓内膜被覆度の評価
								佐藤洋輔	てんかん焦点・ネットワーク可視化技術を用いた脳卒中後てんかん外科治療
								奥根祥	NIRO-pulseを用いた非侵襲的な脳主幹動脈閉塞の脳循環評価
								峯裕	3D外視鏡と内視鏡を用いた穿通枝温存
								佐々木佑太	未破裂脳動脈瘤のクリッピング術におけるモニタリング低下時の対処方法と予後の検討
50	2月1日	(火)	19:50	20:50	A	一般口演48	抗血栓療法	塩澤真之	高齢非弁膜症性心房細動患者の脳梗塞・頭蓋内出血発症リスクと抗凝固療法の影響：ANAFIE
								橋本剛	心房細動を有する虚血性脳血管障害における発症前抗凝固薬と重症度との関連-Fukuoka Stroke Registry-
								西山康裕	シロスタゾールを用いた抗血小板薬2剤併用療法のラクナ梗塞に対する再発予防効果-CSPS.com サブ解析-
								松田信二	心房細動を有する心原性脳塞栓症における発症前経口抗凝固薬の影響
								西井陽亮	非弁膜症性心房細動に対する経口抗凝固薬内服中に発症する皮質下梗塞の病態
								三宅浩介	DOACのoff-label underdose服用中に虚血性脳卒中を発症した症例の特徴
								猪奥徹也	機械的血栓除去術を受けた後期高齢者における90歳以上の超高齢者の特徴
51	1月27日	(木)	18:40	19:40	B	一般口演49	血栓回収1	井上雅人	90歳以上の脳主幹動脈閉塞に対する血栓回収術の予後因子について - TREAT registryからの解析
								森口玄渡	当院における90歳以上の脳梗塞患者に対する血管内治療の治療効果
								木村龍太郎	機械的血栓回収療法直後の単純CTにおいて基底核の高吸収所見はICHと関連する因子である。
								木村正夢嶺	急性期脳主幹動脈閉塞に対する血栓回収療法術後における非脳神経合併症が及ぼす影響
								能代将平	機械的血栓回収術後に認める脳灌流増加の検討
								荻野達也	血栓回収術後における腎機能悪化の発生頻度と危険因子および転帰の検討
								山崎英一	Medium vessel occlusion132例における血栓回収療法成績の比較検討（近位部と遠位部で違いはあるのか？）
52	1月27日	(木)	19:50	20:50	B	一般口演50	血栓回収2	梶浦晋司	当院のM1閉塞と比較したM2-3閉塞に対する機械的血栓回収術の治療成績
								合田敏章	末梢血管（M2 mid-M3、A2-3）閉塞に対する急性期再開通療法についての検討
								前川秀継	前大脳動脈閉塞に対する機械的血栓回収療法
								朴憲秀	中大脳動脈M2閉塞に対する血栓回収術の有効性と安全手技に関する検討
								奥田智裕	後方循環の脳主幹動脈急性閉塞に対する血栓回収に関する予後因子
								宮崎雄一	心房細動を有する脳主幹動脈閉塞に対する血栓回収術後の頭蓋内出血と抗凝固療法開始時期との関連
								山本良央	血栓の直接吸引法の比較：classical ADAPT vs CANP
53	1月28日	(金)	18:40	19:40	B	一般口演51	血栓回収3	武澤秀理	7Frバルーンガイドングカテーテルを用いた経撓骨動脈機械的脳血栓回収術を実施した9例の検討
								高下純平	内頸動脈の屈曲蛇行が機械的血栓回収術に与える影響
								新井大輔	当院の急性期血栓回収におけるfirst-line techniqueの変遷と治療成績の比較
								井上文	テクニックやデバイスのbrush upは脳血栓回収の治療成績を向上させる
								村岡賢一郎	血管内治療における血管穿刺部の遅発性出血に関する原因と予防策
								高野裕樹	後方循環主幹動脈閉塞に対する急性期血行再建術の治療成績の検討

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
54	2月2日	(水)	19:50	20:50	A	一般口演52	血栓回収4	植田敏浩	頭蓋内主幹動脈のアテローム血栓性閉塞性病変に対する急性期再開通療法の治療戦略と成績
								金子純也	脳底動脈閉塞に対する血栓回収療法の現状と治療適応 東京都多摩地区の血栓回収療法レジストリーから
								小林聡	急性期血行再建術における非造影MRAによるアクセスルートの有用性
								秋本雄	ウェアラブルデバイスを用いた非心原性脳梗塞患者における心電図の観察研究
								中島悠介	当院における塞栓源不明脳梗塞症例についての検討
								谷川健祐	塞栓源不明脳塞栓症（ESUS）と診断された担癌患者と非担癌患者における頭部MRI画像所見の比較検討
								竹下潤	穿通枝領域脳梗塞に対するt-PA静注療法26例の臨床的検討
								坂井健一郎	入院中に新規検出された心房細動は転帰と関連するか？
55	2月3日	(木)	17:30	18:30	A	一般口演53	血栓回収5	西本拓真	経皮的血栓回収術後の出血性梗塞症例に対する抗凝固薬開始時期の検討
								真邊泰宏	発症前抗凝固薬服用の有無が心原性脳塞栓症に及ぼす影響についての臨床的検討
								崔聡	抗凝固薬内服中に急性期血行再建術を受けた脳梗塞例の特徴
								重田恵吾	経皮的脳血栓回収術後の重篤な合併症の検討
								平田雄一	当院におけるrt-PA使用の有無別に見た血栓回収術の治療成績の検討
								井上律郎	Leukoaraiosisは低ASPECTS患者における再開通後の転帰不良因子か？
56	2月3日	(木)	19:50	20:50	A	一般口演54	血栓回収6	中西勇太	優れた誘導性が期待される新規吸引カテーテルを用いた血栓回収術の治療成績
								奥山翼	当院の機械的血栓回収におけるASAP法とCAPTIVE法の成績比較
								中村元	脳血栓回収療法におけるSimple techniqueとCombined techniqueの比較検討
								辰野健太郎	低ASPECTS症例への血栓回収療法の治療成績：神奈川県急性期再開通療法登録研究(K-NET Registry)中間解析
								堀聡	DWI-ASPECTSの皮質領域スコアは血栓回収療法後のアウトカムと関連する
								南都昌孝	Dual Energy CTが機械的血栓回収術後の臨床経過に与える影響の検討
								佐野貴則	当院における中大脳動脈M2閉塞に対する血栓回収療法の検討
								伊藤靖	Acute ischemic stroke治療におけるRAPID ANGIOの活用
57	2月3日	(木)	18:40	19:40	A	一般口演55	血栓回収（病態）	白戸弘志	心房細動患者の新規の虚血性脳卒中発症リスクスコアであるHELT-E₂S₂スコアは機能予後も予測する
								坂田佑輔	ILR植え込みを行ったESUS症例における、Paf検出予測因子の検討
								高橋若生	抗血栓薬の休薬・中止後に発症した虚血性脳卒中の検討
								阿南悠平	大動脈弓部粥腫病変と心房細動の併存は急性脳梗塞患者の短期再発と機能的予後低下に関連する
								安井敬三	潜因性脳梗塞の頻度と臨床特徴
								中島翔	治療後D-dimer値はがんを伴う急性期虚血性脳卒中患者の転帰に影響する
								佐藤健朗	ジホモ-γ-リレン酸低値は心原性脳塞栓症におけるsusceptibility vessel signと関連する
58	1月31日	(月)	19:50	20:50	A	一般口演56	急性期リハビリテーション	近藤心	サルコペニアが軽症から中等症の脳梗塞患者における急性期の歩行自立に及ぼす影響
								高山利之	急性期脳卒中患者における退院時移乗動作自立に影響を与える因子：骨格筋量と位相角を含めた検討
								戸井健之亮	急性期脳卒中患者における部位別の骨格筋指標が歩行自立に与える影響
								小山哲男	急性期脳梗塞患者のFunctional Independence Measure（FIM）運動項目の構造
								寺島周平	軽症脳卒中患者におけるFunctional Balance Scaleの360°方向転換に関与する因子の検討
								鎌田将星	軽症脳梗塞例に対する包括的心臓リハビリテーションプログラムの効果
								北村智之	脳卒中患者の早期歩行練習において長下肢装具使用有無が歩行開始日数と退院時FIMに与える影響
								山崎花菜	抗重力刺激が急性期脳卒中患者の嚥下機能に及ぼす影響
59	1月31日	(月)	18:40	19:40	A	一般口演57	回復期リハビリテーション	中島佳奈	脳卒中患者の回復期リハビリテーション病棟入棟時栄養摂取量低値は退院時の新規サルコペニア発症の関連因子
								和田彩子	脳卒中回復期患者の栄養療法-提供エネルギー量の目安-
								東野芳史	栄養状態が脳卒中患者の経過に与える影響 当院回復期リハビリテーション病棟での検討
								肥田直人	上肢懸垂用装具が脳卒中片麻痺患者の歩行中の姿勢に及ぼす影響
								山本敏雄	脳卒中患者の下肢腱反射と短下肢装具の適応の検討
								田中翔大	長下肢装具の作成時期と歩行獲得の関係性について
岡本さやか	回復期リハビリテーション病棟入院脳卒中患者における在宅復帰に影響する因子								

No.	日付	曜日	開始時間	終了時間	ルーム	セッション	セッション名	演者氏名	演題名
60	1月24日	(月)	19:50	20:50	A	一般口演58	基礎研究	本郷博貴	多発性脳海綿状血管奇形に対する生殖細胞系列遺伝子解析
								塚田剛史	てんかん、脳梗塞モデルで共通して発現変動する遺伝子の解析
								木島千景	脳梗塞後peri-infarct areaにおけるmicrogliaとA1/A2 astrocyteの相互作用と軸索再生についての検討
								丸島愛樹	ナノメディシンによる虚血性脳卒中に対する神経保護療法の開発
								舘岡達	アストロサイト誘導性虚血耐性現象におけるミクログリアの役割
								福井敦	一次運動野脳梗塞マウスモデルの一次感覚野での層特異的な感覚情報処理障害に関する研究
61	2月1日	(火)	18:40	19:40	A	一般口演59	臨床研究1	金城典人	臨床医が臨床研究公正を学ぶために-臨床研究トレーニングに組み入れ可能な能動的倫理学習プログラム
								足立智英	急性期脳梗塞患者におけるCKD合併とその経年変化
								松尾宏俊	当院における超高齢者の脳梗塞症例の現状と予後に関する検討
								石田朋久	脳主幹動脈閉塞症例における臨床転帰予測マーカーとしてのtRNA由来物
								塩崎絵理	症候性脳血管攣縮の予測を目的とした新たなくも膜下出血CT分類
								高橋文也	DWIに関するPMAの解析精度の検討
62	2月4日	(金)	19:50	20:50	B	一般口演60	臨床研究2	小坂田陽介	脳梗塞患者の回収血栓における免疫組織学的検討
								竹本聖	冠動脈バイパス術患者におけるCerebral microbleedsの頻度と周術期脳卒中への関与
								竹下翔	造影頸部血管超音波検査による頸動脈プラークの初期増強効果はプラーク内の小径新生血管数と相関がみられる
								村井保夫	シロスタゾールのSTA-MCA吻合術後 STA 血流量温存効果
								加納清充	浅側頭動脈-中大脳動脈バイパス術後の過灌流の検討
								坂本誠	超高精細造影CTを用いたフローダイバーター治療後の画像評価 -脳血管撮影との比較検討-
								宮谷京佑	水頭症、二次性水頭症におけるシャント術式選択と比較
								宮本伸哉	AIスピーカーによるスマート外来
63	2月3日	(木)	17:30	18:30	B	一般口演61	AIとSaMD	山田茂樹	頭部単純CT画像による急性期脳卒中のAI画像診断支援ソフトの精度検証
								内田浩喜	SHAP (SHapley Additive exPlanations) 解析による機械学習モデルの可視化: CEA/CASの治療選択要因の解析
								松本省二	脳卒中急性期診療支援ICTシステムタスカルによる来院-治療開始時間に与える影響の検討-多施設共同観察研究
								園部真也	脳内出血後リハビリテーションの転帰予測
								勝木将人	数字だけじゃない! 文章・日時・時系列変数などから誰でも気軽に自動人工知能(AutoAI)で予測モデル開発
64	1月31日	(月)	17:30	18:30	A	一般口演62	メディカルスタッフセッション	前原満理奈	進行性脳卒中(BAD)患者の脳卒中後うつ調査
								山口大介	救命救急HCUにおける脳神経疾患患者のせん妄発症の現状と課題
								西田沙世	急性期病院における脳梗塞患者のFIMとNIHSSを用いた転倒要因分析
								高橋幸治	延髄外側梗塞患者の前庭誘発眼筋電位変化: 方向交代性向地性眼振の発現機序
								原弘也	頸動脈狭窄症治療の平衡機能への影響: 第5報
								筑後桃子	当院脳卒中センター (SCU) における経腸栄養プロトコル作成の取り組み
								坂本摩純	急性期脳卒中患者におけるフレイル有病率と日常生活活動との関連